

# N8104-222/224およびR110k-1M/R110k-1M(2nd-Gen)/R110m-1/ T110k-M/T110k-M(2nd-Gen) 標準LANポートの Windows Server 2019環境でのファームウェアアップデート手順

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、Starter Packからのファームウェアアップデートに関して補足いたします。本バージョンのStarter Packにおいて、Windows Server 2019環境で下記の対象オプションLANボード/LOMカード、サーバー標準LANを使用している場合は、OS上からではファームウェアアップデートできません。**インストレーションガイド (Windows Server 2019編)でのStandard Program Package適用前に**、次の手順でStarter Pack DVDから直接ファームウェアをアップデートしてください。本書に記載の画面はあくまでイメージで、環境によって表示は変わります。

## ・対象オプションLANボード/LOMカード、サーバー標準LAN

- N8104-222 1000BASE-T 接続LOMカード(4ch)
- N8104-224 1000BASE-T 接続ボード(4ch)
- R110k-1M/R110k-1M(2nd-Gen)/R110m-1/T110k-M/T110k-M(2nd-Gen)  
標準LAN

## ・ファームウェアのアップデート手順

### <前準備>

- ・対象サーバーでセキュアブート設定が有効になっている場合は、いったん無効にします。

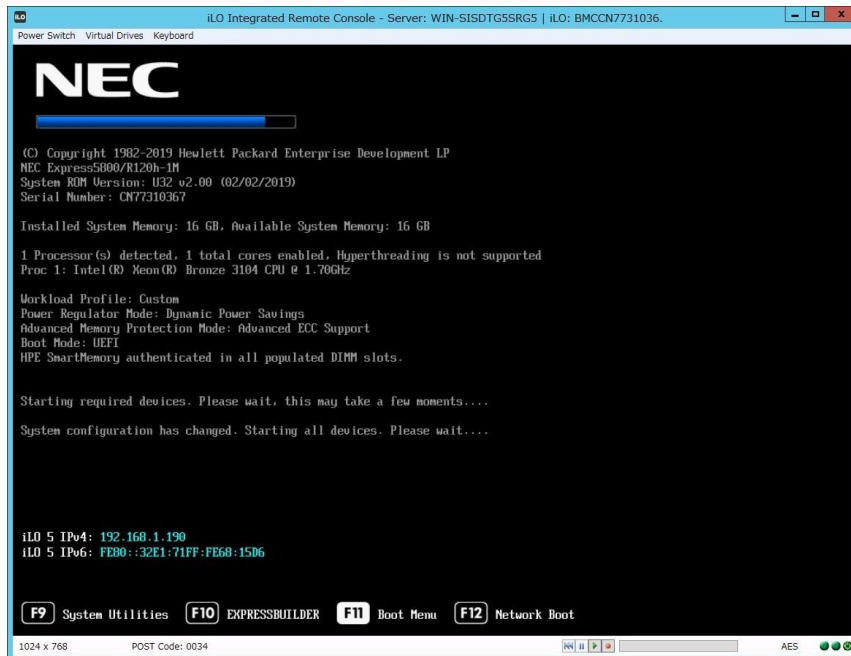
POST実行中に<F9>キーを押して起動するシステムユーティリティから、「System Configuration > BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security」の「Secure Boot Settings」の「Attempt Secure Boot」を[Disabled]に設定してください。

- ・Windows(R) BitLocker(TM)機能を有効にしている場合は、いったん無効にしてから本手順を実行してください。アップデートが完了した後、再度有効にしてください。無効にせずアップデートした場合は、装置の起動時に「回復パスワード」が必要になることがあります。

これらの機能を無効にした場合は、ファームウェアのアップデートが完了した後に再度有効にしてください。

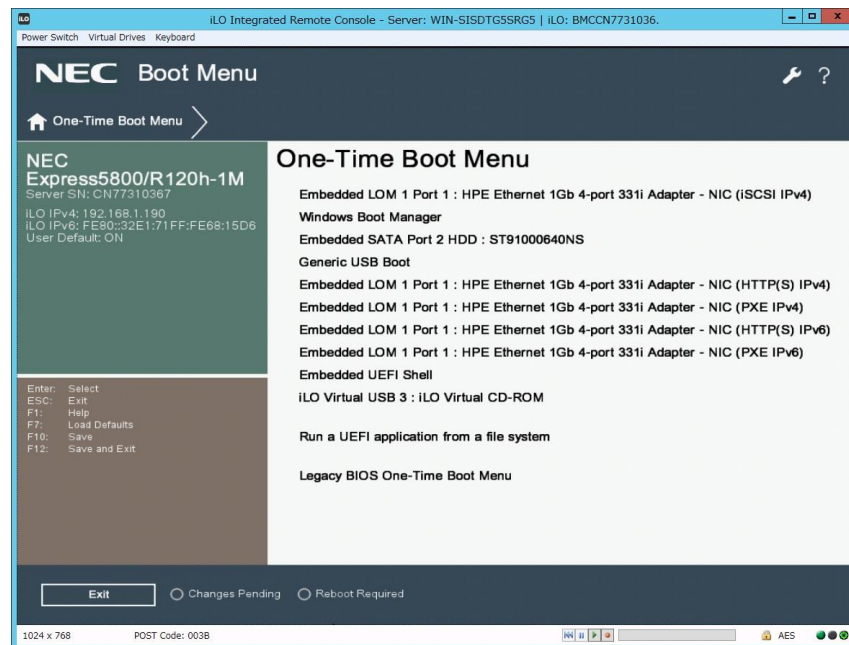
(1) 対象サーバーにStarter Pack DVDをセットし、電源をONして起動します。

次のように、POSTが始まります。



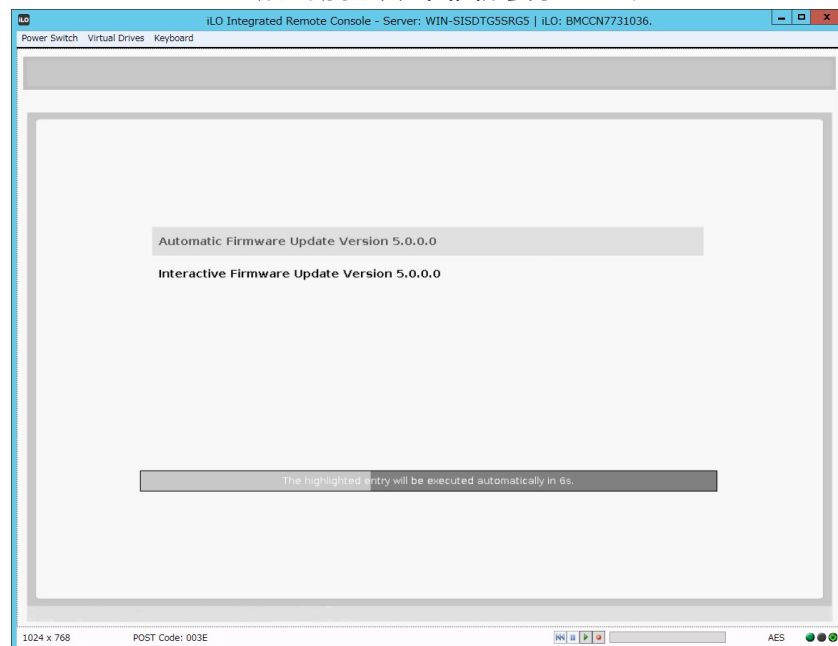
(2) POST実行中に<F11>キーを押します。

次のように、Boot Menuが表示されます。



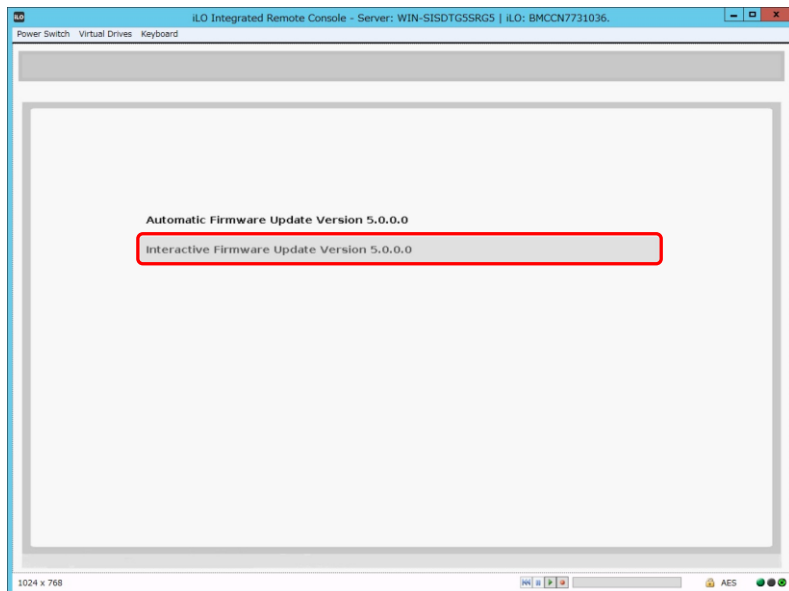
(3) One-Time Boot Menuから(1)でセットしたDVDドライブを選択すると、

Starter Pack DVDが起動し、次の画面が表示されます。

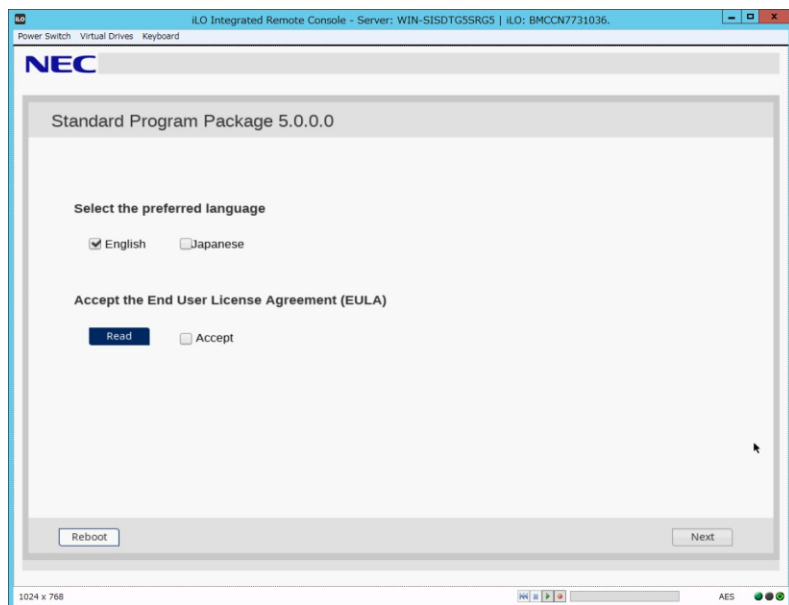


(4) メニューの「Interactive Firmware Update」をカーソルキーで選択してから<Enter>キーを押します。

- 10秒以内に選択操作をしない場合、一定時間経過後に「Automatic Firmware Update」が選択され、自動的にアップデートが実行されますので、ご注意ください。

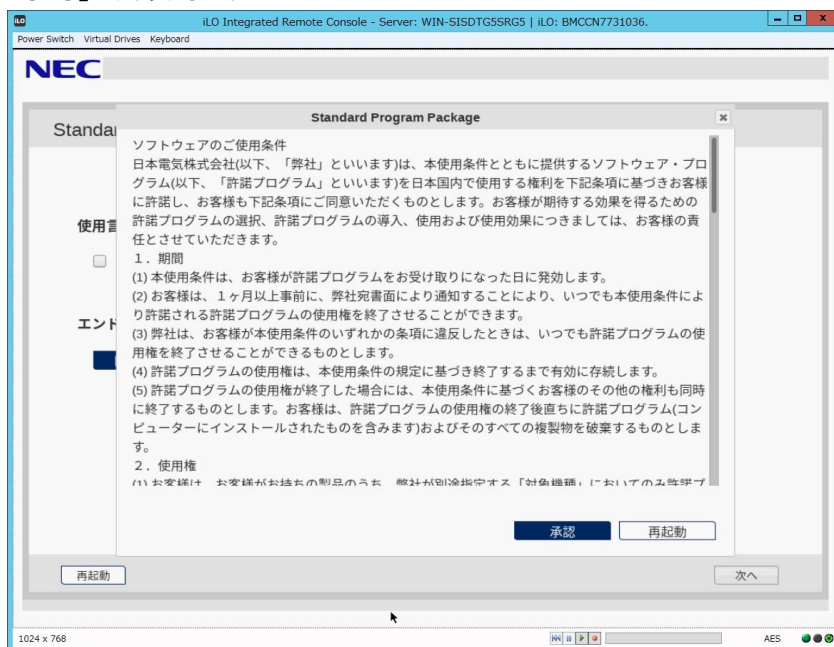


次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

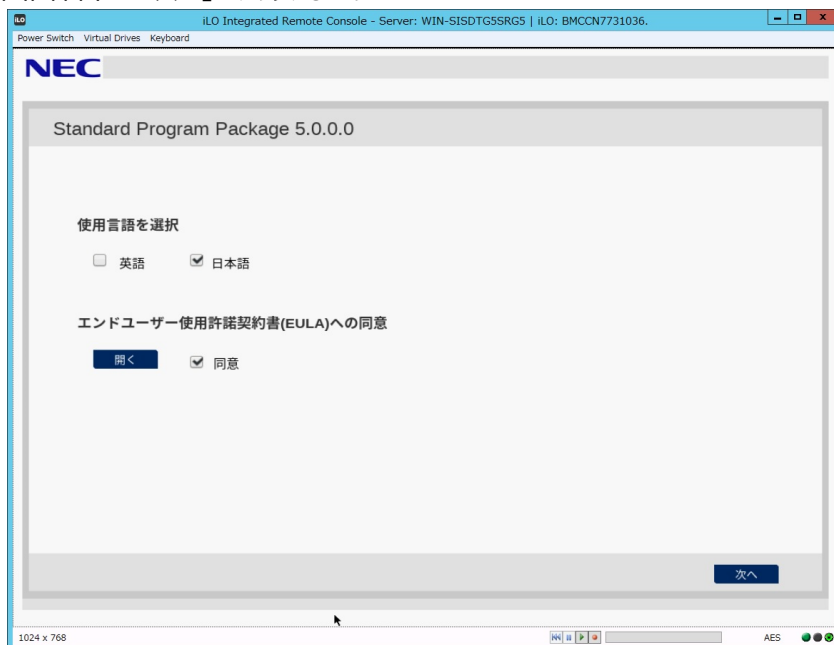


(5) 「Select the preferred language」で「Japanese」を選択します。

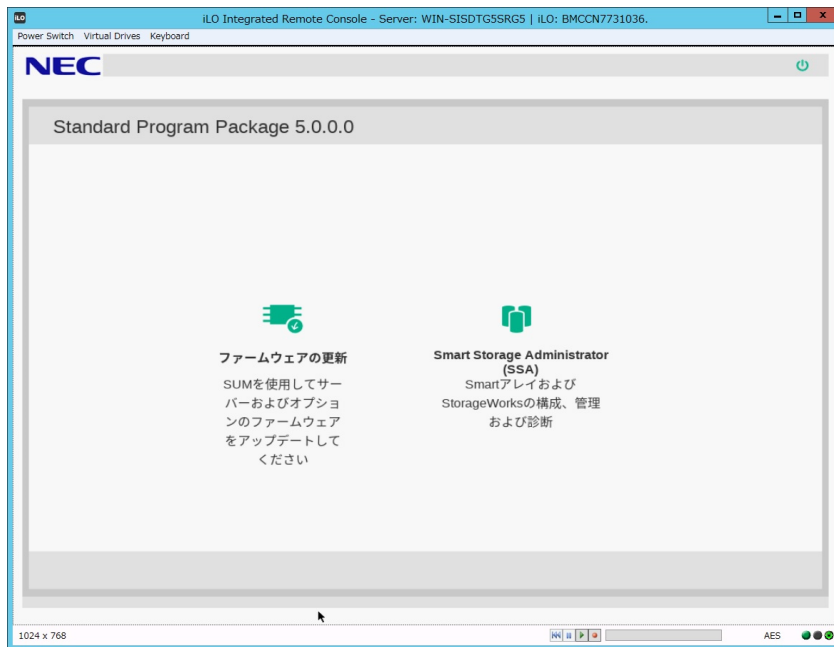
(6) 「エンドユーザー使用許諾契約書(EULA)への同意」で「開く」をクリックし、内容を確認して「承認」をクリックします。



(7) 画面右下の「次へ」をクリックします。



(8)「ファームウェアの更新」を選択します。



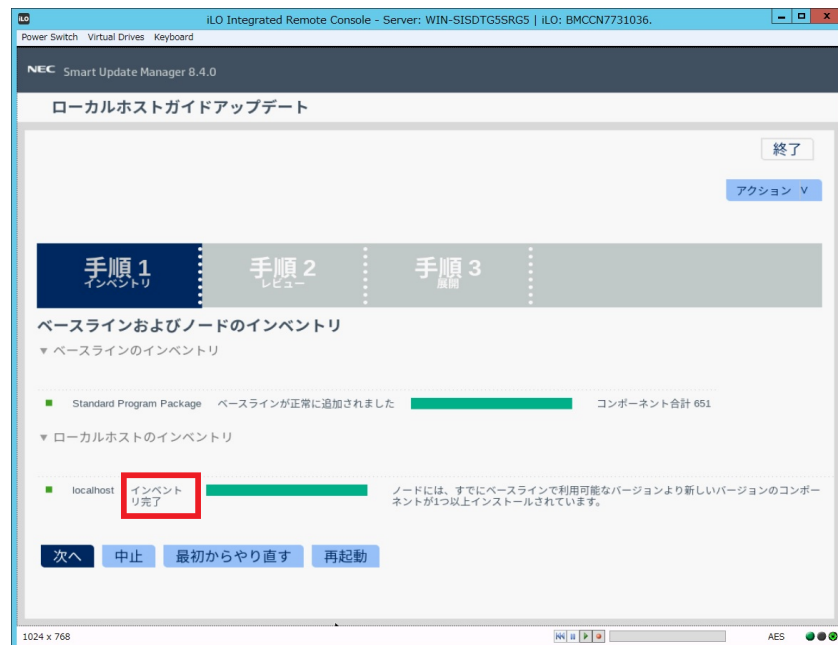
起動時にエラーが起きた場合、「トラブルシューティング」を参照して先に進めてください。

「ローカルホストガイドアップデート」の選択画面が表示された場合は、「ベースラインまたはインストールセット」が選択されていることを確認し、そのまま「OK」を選択します。（ここではiLOインストールキューを選択しないでください。）



「ローカルホストガイドアップデート」画面が表示され、「手順 1 インベントリ」が始まります。

以下の「インベントリ完了」が表示されるまで、しばらくお待ちください。



画面左下の「次へ」をクリックします。

(9)「手順2 レビュー」が表示されます。



次のように、ファームウェアの一覧が表示されます。

(環境によって表示されるファームウェアが異なります)



左のバーが青いファームウェアは、手順(10)でインストールを試みます。



(10) ファームウェア一覧から適用するファームウェアのみを選択します。

「選択済み」でない場合は、左側の「選択」または「強制（灰色）」をクリックし、「選択済み」または「強制（青色）」に変更してください。

適用するファームウェア以外が「選択済み」または「強制（青色）」の場合は、クリックして全て「選択」または「強制（灰色）」に変更してください。

選択

選択済み

青色・スイッチが右側の表示 … 適用する

強制

強制

灰色・スイッチが左側の表示 … 適用しない

選択するファームウェアは下記となります。

NEC Smart Update Manager 8.9.0

ローカルホストガイドアップ

Broadcom NX1 Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86\_64  
(firmware-nic-broadcom-.x86\_64)

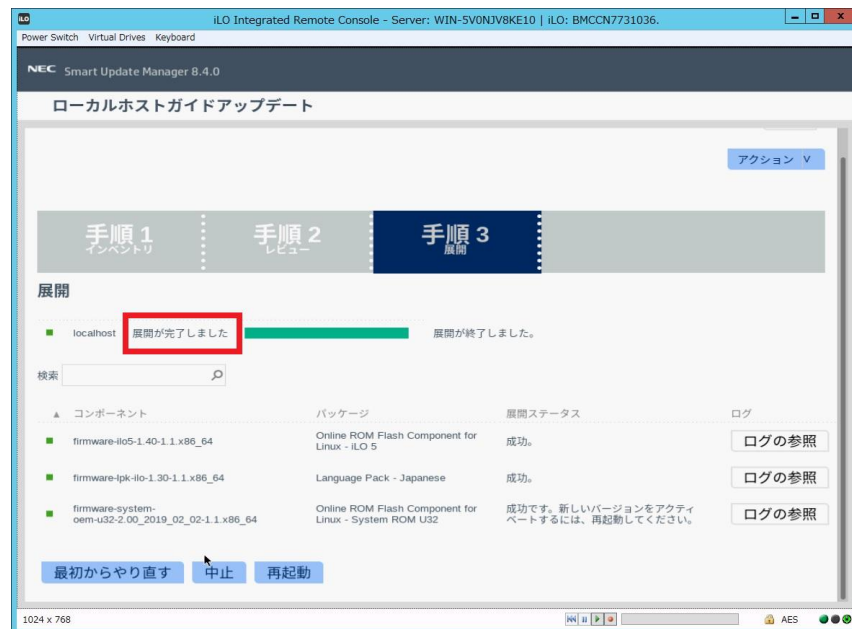
強制	Online ROM Flash Component for Linux - System ROM (firmware-ilo5-2.55-1.1.x86_64)	◇	ファームウェア	オプション	2.60.07	2.55	いいえ
強制	Language Pack - Japanese (firmware-ilo5-lpk-ja-n11-2.55-1.1.x86_64)	◇	ファームウェア	推奨	U30 2.62 - (03/08/2022)	U30 2.54 - (09/03/2021)	必須
強制	Online ROM Flash Component for Linux - System ROM (firmware-system-oem-u30-2.54_2021_09_03-1.1.x86_64)	◇	ファームウェア	オプション	詳細の参照	2.27.6	必須
強制	Broadcom NX1 Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64 (firmware-nic-broadcom-.x86_64)	◇	ファームウェア	オプション	5.00	4.11	必須
強制	Supplemental Update / Online ROM Flash Component for Linux (x64) - HPE Smart Array P408i-p, P408e-p, P408i-a, P408i-c, E208i-p, E208e-p, E208i-c, E208i-a, P408i-sb, P408e-m, P204i-c, P204i-b, P816i-a and P416i-e-m SR Gen10 (firmware-smartarray-f7c07b0bbd-4.11-1.1.x86_64)	◇	ファームウェア	推奨	詳細の参照	2021.10.01	必須
強制	Firmware Flash for Emulex Fibre Channel Host Bus Adapters for Linux (x64) (firmware-fc-emulex-.x86_64)	◇	ファームウェア	推奨	詳細の参照	2021.10.01	必須

対象オプションLANボード/LOMカード、サーバー標準LANは、「パッケージ」に以下の表示が含まれます。

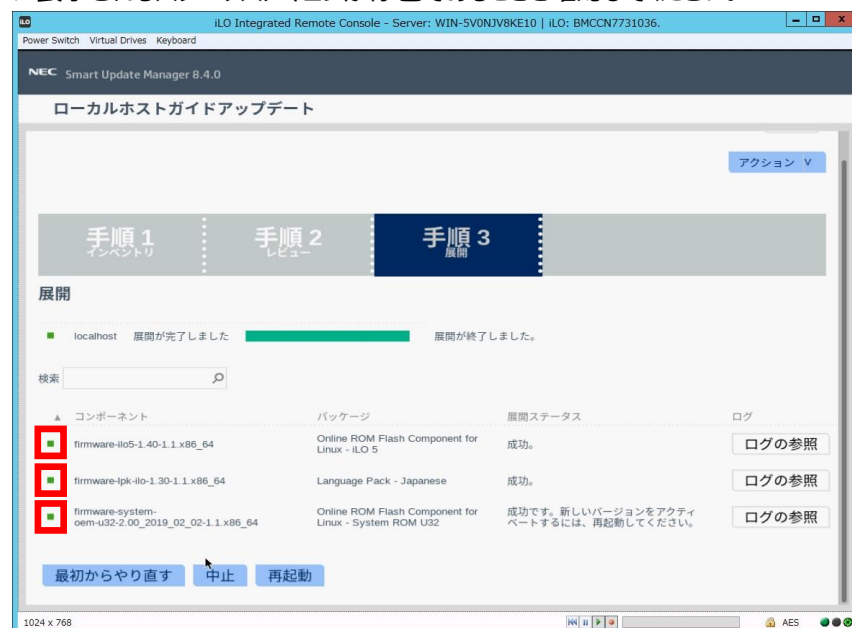
・Broadcom NX1 Online Firmware Upgrade Utility

ウィンドウ下部の「展開」をクリックすると「手順3 展開」が始まります。

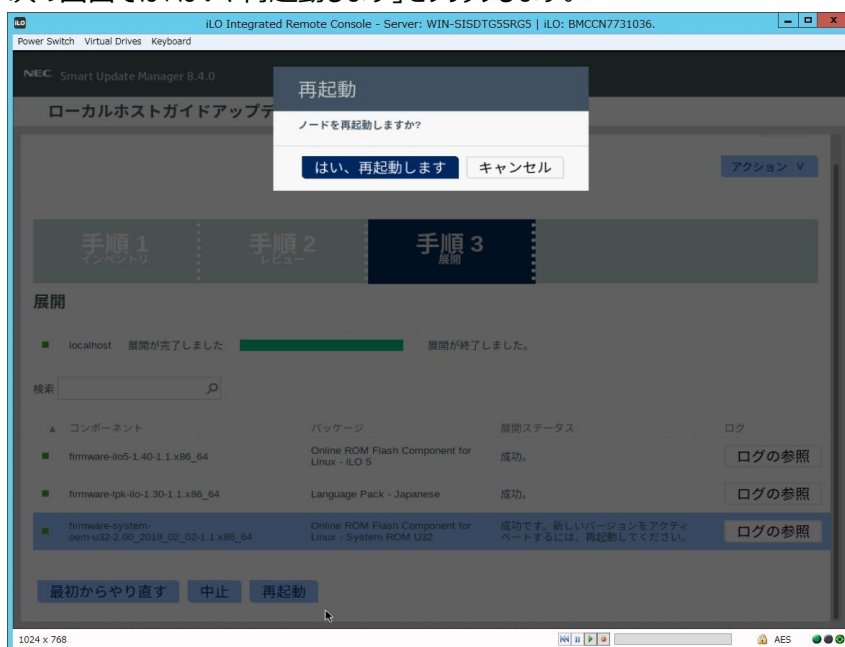
以下の「展開が完了しました」が表示されるまで、しばらくお待ちください。



(11) ファームウェアのアップデートに成功したことを確認します。次のように、コンポーネント名の左側に表示されるステータスアイコンが緑色であることを確認してください。



- (12) Starter Pack DVDをDVDドライブから取り出し、画面左下の「再起動」をクリックします。  
次の画面では「はい、再起動します」をクリックします。



- (13) 再起動時、POST実行中に<F9>キーを押して起動するシステムユーティリティから、「System Information」>「Firmware Information」で以下のファームウェアバージョンにアップデートされていることを確認します。

対象製品	アダプタ表示名称 (System Utilities上)	最新化後のバージョン
N8104-222	Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet	20.32.41
N8104-224	Broadcom NetXtreme 5719 Quad Port Gigabit PCIe Adapter	
R110k-1M/ R110k-1M(2nd-Gen)/ T110k-M/ T110k-M(2nd-Gen) 標準LAN	BCM 5720 1GbE 2p BASE-T LOM Adptr - NIC	
R110m-1 標準LAN	BCM 5719 1GbE 4p BASE-T LOM Adptr - NIC	

- (14) 前準備でセキュアブート設定を無効にした場合は、同様の手順で有効へ戻します。  
(15) 前準備でBitLocker(TM)機能を無効にした場合は、同様の手順で有効へ戻します。

以上で、ファームウェアアップデートは完了です。

内蔵DVD-ROM ドライブ[N8151-137], 内蔵DVD-Super MULTIドライブ[N8151-138]を使用時、アップデート後、Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せない場合があります。このとき、トラブルシューティングの「1. Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合」を参照してDVDを取り出してください。

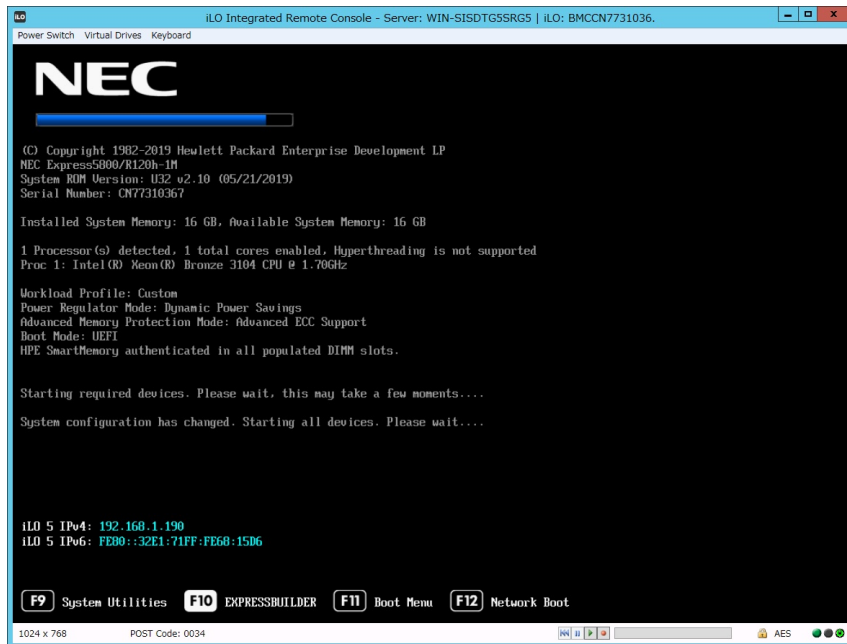
## トラブルシューティング

### 1. Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合

アップデート後にサーバーを再起動して、Starter Pack DVDがDVDドライブから取り出せなくなった場合、以下の手順に従って取り出してください。

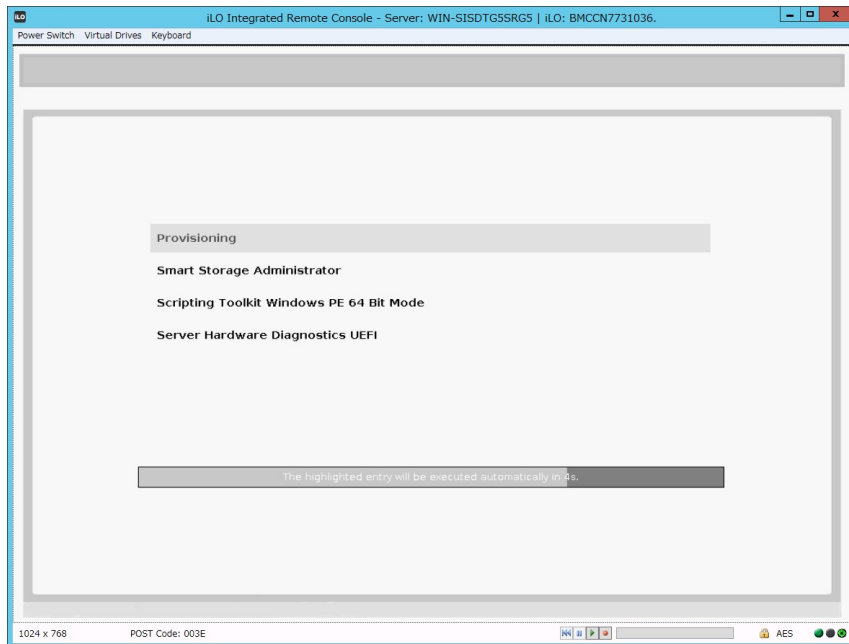
- (1) 電源をOFF、ONするか、または<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーで再起動します。

次のように、POSTが始まります。

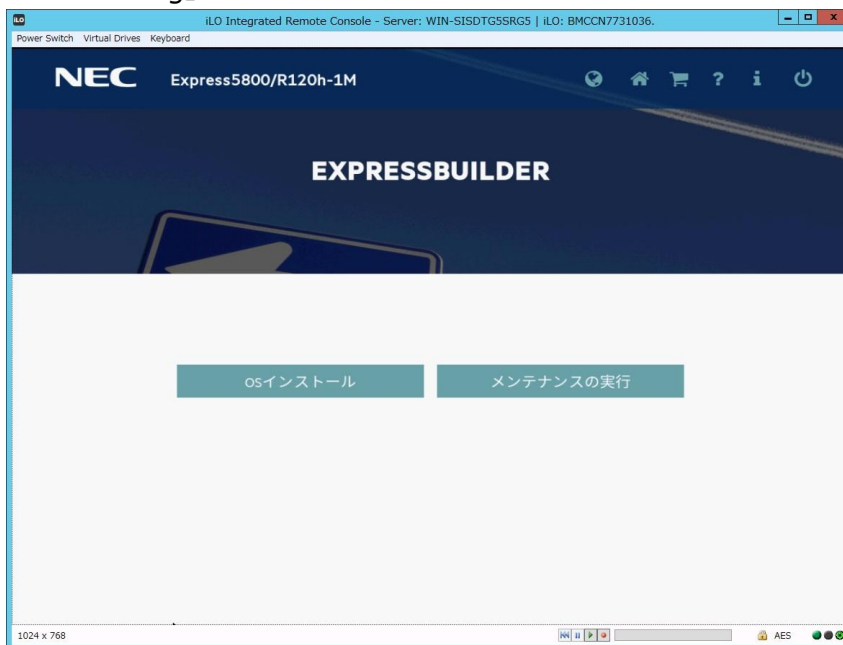


(2) POST画面で<F10>キーを押します。

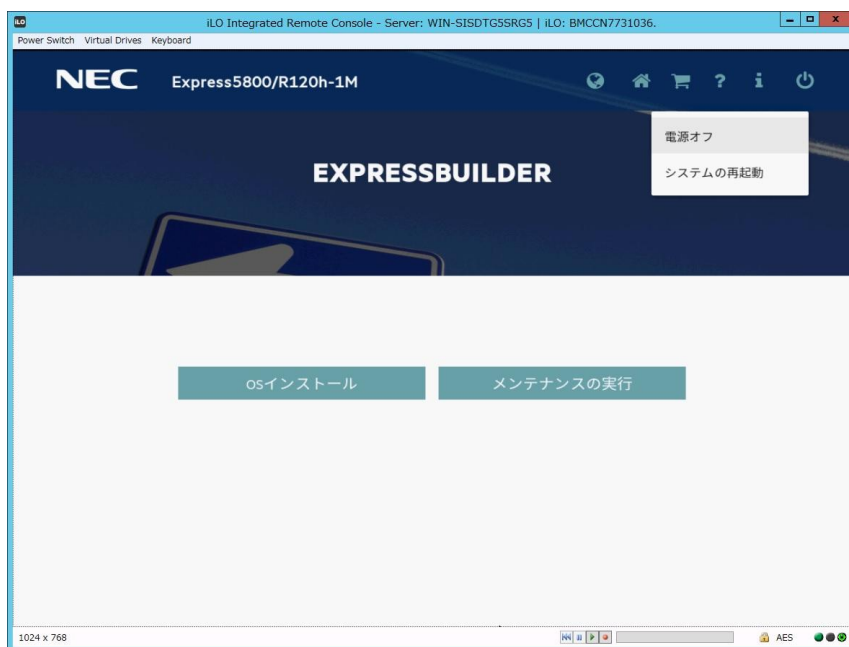
次の画面が表示されます。



(3) メニューの「Provisioning」を選択します。何もキーを押さない場合、自動的に「Provisioning」が選択されます。次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



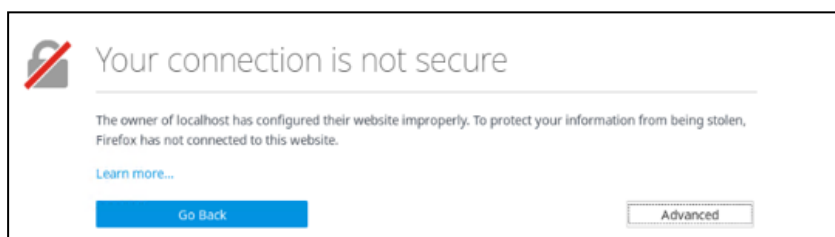
- (4) EXPRESSBUILDER起動後、DVDドライブのイジェクトボタンを押して、Starter Pack DVDを取り出します。
- (5) 右上の電源アイコンをクリックして「電源オフ」、または「システムの再起動」を選択します。



以上で作業は終了です。

## 2. 「Your connection is not secure」エラーが出てストップした場合

以下のエラーが起きて先に進めなくなった場合、以下の手順に従って進めてください。



- (1) 画面上の「Advanced」をクリックします。
- (2) 画面上の「Add Exception...」をクリックします。
- (3) ポップアップした「Add Security Exception」画面で、「Confirm Security Exception」をクリックします。

以上で作業は終了です。